J-StarX

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)

Medtech Accelerator Program

【募集要項】

再募集締切：2026年11月1日(日) 23:59（JST）

J-StarX

INDEX

01 | コース概要

02 | プログラム構成

03 | スケジュール

04 | 対象企業・応募要件

05 | 費用負担

06 | 選考プロセス・基準

07 | 応募方法

08 | 注意・免責事項

09 | 問合せ先

01 OUTLINE ｜ コース概要

目的

米国市場における医療機器分野の高度な知識共有、およびトップクラスの業界メンターとの連携を通じ、米国でのビジネス創出を目標とした企業の実践的スキルを高めることを目的とする。

1	ビジネス戦略の策定、ピッチのブラッシュアップ
2	医療分野の主要な業界メンターやキーオピニオンリーダー（KOL）とのネットワーク構築
3	米国での資金調達、臨床試験の実施、規制当局の承認取得、製品発売実現

派遣先

Texas Medical Center　アメリカ・テキサス州ヒューストン

主な対象

対象企業	海外展開をめざす日系スタートアップ
分野 / ステージ	医療機器 米国での認証取得、製品導入を目指す日系スタートアップ企業
マイルストーン分類	Scaler (成長) ※P17をご参照ください

*渡航対象企業等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください

02 PROGRAM STRUCTURE ｜ プログラム構成 – 全体像

J-StarX

1 国内プログラム

事前の国内レクチャー

米国でのプログラムに先立ち、合計3～4時間のオンラインセッションを実施。現地での滞在を最大限活用するために、事前に何を準備し、何を期待すべきかを共有。また、1対1の個別メンタリングにより、各社に応じた準備事項を整理し、具体的なアドバイスを得る。

2 渡航プログラム

ワークショップ、ネットワーキング

TMC（テキサス・メディカル・センター）の提供するBio Bridgeプログラムに参加。TMCの広大な医療・研究ネットワークを活用して行われる2週間の対面ワークショップでは、GTM (Go-To-Market) 戦略、臨床的行動変容への道筋、エビデンスと導入、米国チームの構築、資金調達とピッチングなどについての専門的な知識が提供される。ショーケースやネットワーキングベントを含む。

3 フォローアップ

メンタリング

プログラム参加後の成果フォローアップを実施。

※渡航プログラム後、現地滞在を延長されたい場合は、プログラム参加者に限り個別にTMCと契約をし、ラボ施設やオフィス施設などをプログラム終了後90日以内から最大3か月、継続して利用することが可能です。（ラボ施設やオフィス施設使用料は無料、現地滞在費用等はご自身での負担となります。）
※特殊機器については一部費用発生の可能性あり。
※参加企業負担にて、現地でのラボ施設利用にあたっての損害保険の加入が必要になります。

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性がございます。

J-StarX

1 国内プログラム｜事前の国内オリエンテーション　※詳細は随時更新

米国でのプログラムに先立ち、合計3～4時間のオンラインセッションを実施。
セッションには1対1の個別メンタリングも含まれ、各社の状況に応じた準備事項を整理し、具体的かつ実践的なアドバイスを得る。

追加採択社数	Medtech企業2社
日程	オンラインセッション：2026年12月上旬～渡航前（計4回程度） ※詳細は採択企業に別途ご連絡いたします。
概要	**オンボーディングセッション（オンライン）** • 米国での現地プログラムに向けて、企業が事前に準備すべき事項を整理 • プログラム期間中に得られる機会を最大限に活用するためのポイントを明確化 • 現地プログラムの流れや期待される成果を理解する **1対1メンタリング （オンライン）** • 各企業の状況に応じて、渡航プログラム前の準備内容を個別に整理 • 現地プログラムへの理解を深め、実践的な成果につなげる個別サポート ※ 使用言語：英語 ※スケジュールは最終調整により変更になる可能性がございます。

J-StarX

2 渡航プログラム｜TMC（テキサス・メディカル・センター）

海外のライフサイエンス系スタートアップ企業の米国展開を支援するTMCのアクセラレーションプログラム、TMC BioBridgeプログラムに参加。
TMCが持つ医療・研究ネットワークを活用し、スタートアップの実践的成長を加速させることを目的とした様々な形式のプログラムを提供。

追加採択社数	Medtech企業2社　※使用言語：英語
日程	**2027年2月8日(月)～2月19日(金)**
概要	**2週間のレクチャーを通じて、米国の保険・医療制度、FDA承認等に関する基礎知識から、スタートアップが米国市場で成長するための戦略までを幅広く学びます。また、専門家との毎日の1on1セッションを通じて、各社の事業状況に合わせた個別相談を行います。詳細なプログラム内容は、採択企業のニーズに合わせて構成されます。** - 米国の医療制度に関する基礎知識、米国での臨床の進め方、承認の取り方等に関するレクチャー - 毎日の専門家・メンターとの1on1 - ネットワーキングイベントへの参加 - 現地デモデイの実施 ※渡航プログラム後、現地滞在を延長されたい場合は、プログラム参加者に限り個別にTMCと契約をし、ラボ施設やオフィス施設などをプログラム終了後90日以内から最大3か月、継続して利用することが可能です。（ラボ施設やオフィス施設使用料は無料、現地滞在費用等はご自身での負担となります。） ※特殊機器については一部費用発生の可能性あり。※参加企業負担にて、現地でのラボ施設利用にあたっての損害保険の加入が必要になります。

J-StarX

支援機関情報

TMC TEXAS MEDICAL CENTER

- ✓ 年間患者数1000万人
- ✓ 年間手術数18万件
- ✓ 年間救急外来75万件
- ✓ ベット数9200床
- ✓ 従業員数12万人

TMC Texas Medical Center

URL：https://www.tmc.edu/

米国テキサス州ヒューストンに位置する Texas Medical Center（TMC） は、**世界最大級の医療・ライフサイエンス複合施設**です。60以上の医療機関、研究機関、教育機関が機能的に連携し、年間1,000万人以上の患者を受け入れ、まさに「医療都市」と呼ぶにふさわしい規模と機能を誇ります。

TMCは、医療・バイオテクノロジー分野における革新の中心地として、世界中の企業・研究者・医療従事者が集うグローバルなハブであり、癌、心疾患、再生医療、AI医療技術など、最先端の研究と臨床が日々進められており、医療の未来を形づくる場として注目されています。

また、TMCは企業との連携にも積極的で、スタートアップから大手企業まで、さまざまな規模の事業者が研究開発や事業展開の拠点として活用しています。施設内にはイノベーション支援のためのインキュベーションスペースや、専門家によるメンタリング体制も整っており、米国市場への足がかりとして理想的な環境が整っています。

J-StarX

TMCに新たに開設されたイノベーションラボへのアクセス

最新の実験機器と設備：

- 細胞培養ラボ
- バイオセーフティキャビネット、インキュベーター、シェーカー、遠心分離機、顕微鏡
- 化学実験室
- ドラフトチャンバー、HPLC、LCMS、凍結乾燥装置
- コア実験設備
- オートクレーブ、ガラス洗浄機、ドライアイスおよびウェットアイス、ミリQウォーター、冷蔵保管庫
- 共用研究ラボ
- PCR/qPCR、サーモサイクラー、プレートリーダー、イメージング、フローサイトメトリー、顕微鏡、バイオプロセスシステム
- 共通プロトタイピングラボ
- 3Dプリンター、電子機器の試験・組立、レーザー切断

J-StarX

Thomas Luby, PhD
Texas Medical Center
LinkedIn

Emily Reiser, PhD
Texas Medical Center
LinkedIn

Kelly Jameson, PhD
Texas Medical Center
LinkedIn

Supriya Sinha, PhD
Texas Medical Center
LinkedIn

Devin Dunn
Texas Medical Center
LinkedIn

Andreas Bader
Texas Medical Center
LinkedIn

Jason Sakamoto
Texas Medical Center
LinkedIn

Gabrielle Guttman
Texas Medical Center
LinkedIn

J-StarX

Nassim Beiranvand, PhD
Texas Medical Center
LinkedIn

Ginger Koto Vaughn,PhD
Rice University
LinkedIn

Emmanuelle Schuler, PhD, MBA
Corallis Consulting
LinkedIn

Saniya Ali, PhD
Watershed Therapeutics
LinkedIn

Jose Guzman
Texas Medical Center
LinkedIn

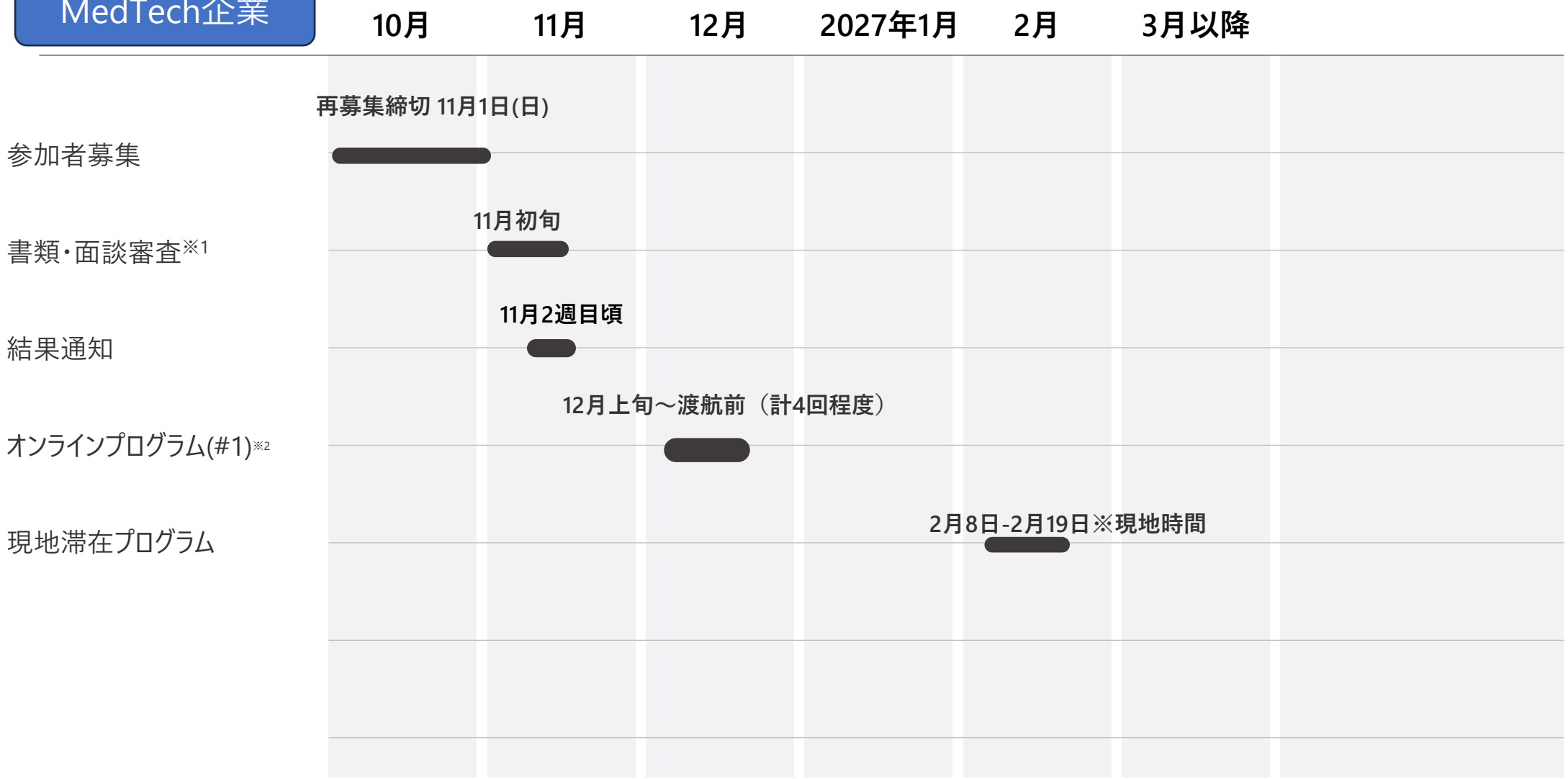
Dave McDonaugh
Texas Medical Center
LinkedIn

Billy Cohn
Texas Medical Center
LinkedIn

03 SCHEDULE ｜スケジュール

J-StarX

MedTech企業



※1 必要に応じて面談を実施します。面談日程等は後日連絡します。
※2 ※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

J-StarX

追加採択企業数

最大2社

・各社の参加人数につきましては、特に制限を設けておりません。滞在費等の負担を考慮のうえ、各社の判断により決定してください。

・なお、Cレベルなど意思決定権をお持ちの方が必ずお一人以上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

対象

対象企業	海外展開をめざす日系スタートアップ
分野 / ステージ	**医療機器** 米国での認証取得、製品導入を目指す 日系スタートアップ企業
マイルストーン分類	Scaler (成長)　※P17をご参照ください

応募要件

プログラム参加企業*は以下の全ての条件を満たすこと

1. バイオ・創薬分野（AI創薬を含む）または医療機器の技術を有する企業であること
2. 面談審査日を含む本プログラム全日程に参加可能であること
3. 英語での、講義の受講や実施、ネットワーキングイベントへの参加、ショーケースでのプレゼンテーションが可能な語学力を有していること
4. オンラインで参加するための設備、環境を準備できること
5. 参加後のアンケート等に協力いただけること*

*本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。

05 COST-BEARING｜費用負担

J-StarX

参加者による費用負担

- 国内移動費
- 米国渡航費（航空券）
- プログラム参加に係る宿泊費
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

※ご希望に応じて、渡航のために必要となる手配を担当する現地旅行代理店（日本語対応可）の紹介をさせていただきます。

JETROによる費用負担（現物支給）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料

※ 上記は全てジェトロにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。

06 SELECTION PROCESS・CRITERIA｜選考プロセス・基準

J-StarX

参加企業募集 → 書類審査 → 面談審査（英語） → 国内プログラム → 渡航プログラム

※書類審査を通過次第、順次面談を実施します

選考基準

- アイデア・プロトタイプが明確であるか、社会の課題解決に貢献しているか
- ビジネスアイデアや事業内容に米国での事業展開の将来性や可能性を見出せるか
- 米国での事業展開意欲があり、その準備ができているか
- プログラム参加への志望理由が明確か
- 将来的に米国を含む海外での創業（特に外国人起業家との共同創業）に関心があり準備がされているか
- プログラムを通して成長が見込まれる企業であるか
- 英語での講義を受講し事業を実施するのに必要な、英語力を有しているか

J-StarX

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方
各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。
海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、**自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択**を推奨します。
主な参加目的例

- 海外市場におけるPMF検証
- Go-to-Market戦略の精緻化
- 初期トラクションの獲得
- 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

■ 応募前の相談推奨
JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた
最適なコース選定の相談を受け付けています。

- 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
- 適切なコース選択に迷っている方

いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

J-StarX

応募フォーム

再募集締切：2026年11月1日（日）23:59 JST

プログラム説明会動画はこちらをチェック👉 Information Session

- **応募フォームは全て『英語』でご記入ください**
- **ピッチデック・ピッチ動画（英語）を応募フォーム上でご提出いただきますので、ご用意のうえ申し込みフォームに入力ください（形式・方法等は次ページ以降参照）**
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 必要に応じて面談審査（オンライン、英語）も実施いたします
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元にご用意ください。詳細は採択者に別途ご案内いたします

J-StarX

英語ピッチデック資料作成・提出にあたっての留意点

■ 英語ピッチデック資料に記載する内容

1. **解決したい課題** — 取り組もうとしている問題点
2. **提供するソリューション** — 製品・サービス等
3. **トラクションと収益**（ある場合）
4. **お申込者の経歴** — チームでの役割、職務経歴等
5. **プログラム参加中に達成したいこと** — 目標を3つ程度記載

■ 英語ピッチデック資料提出の留意点

- 左欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大15ページで作成ください
- **Google DriveやCanvaのURLに変換のうえ、申し込みフォームにてご提出ください（※アクセス権の付与をお願いいたします）**

  ※資料は**英語**でご作成ください

  ※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

J-StarX

英語プレゼンテーションビデオ作成・提出にあたっての留意点

■ プレゼンテーションビデオ内容

- 動画は **3分以内**で作成することを強く推奨します。
- 使用言語は**英語**にてお願いいたします。
- あなた自身、会社、そして現在の状況について、エレベーターピッチのように簡潔に説明してください。

※スマートフォンで撮影した動画でも問題ありませんが、音声が明瞭であることをご確認ください。

※AI生成動画は審査の対象外となります。

■ プレゼンテーションビデオ作成の留意点

- **動画ファイルはYouTube限定公開URLに変換のうえ、申し込みフォームにてご提出ください（※アクセス権の付与をお願いいたします）**

J-StarX

1. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびJETRO職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
2. 本プログラムの選考通過後は、JETRO事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
3. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P. 14参照

免責事項

J-StarX 利用規約・免責事項をよくお読みの上、応募をお願いします

09 CONTACT｜ お問い合わせ

J-StarX

コース名　Medtech Accelerator Program

会社名　JETRO イノベーション部　スタートアップ課

担当者　中西・畑崎

質問フォーム　https://forms.office.com/r/RvHBLxG6BF